



INTERNATIONAL MEDICAL
INTERPRETERS ASSOCIATION
プロの医療通訳者の育成と発展を促進



IMIA(国際医療通訳者協会)日本支部 ハイブリッドセミナー開催 ～いざという時の通訳～

新型コロナも落ち着き、海外からのお客様も増えつつあります。しかし、昨今の地震やゲリラ豪雨など、自然災害がいつ起こるか分かりません。そんな「いざという時」の為に知っておくと役に立つセミナーです。

日時：20**23**年**9**月**23**日(土) 14:00~16:30
会場：対面セミナー アクセアカフェ麹町店貸会議室 第1貸会議室
(定員20名)(東京都千代田区麹町2-2-4 麹町セントラルビル9F)
★半蔵門駅6番出口より徒歩1分、麹町駅1番・3番出口より徒歩4分
：WEBセミナー ZOOM (詳細は追ってご連絡します)
(定員100名)



参加費：無料

申込方法：QRコードまたは下記アドレスにアクセスして頂き必要事項をご記入の上お申込下さい。



<https://movd8.hp.peraichi.com/>

【セミナー】

- 14:00 開会の挨拶 IMIAの成り立ちと日本支部の活動について
★IMIA日本支部代表 加藤温子
- 14:10 講演1 災害医療の対応の変遷
日本は災害の多い国です。最初の数日は災害そのものの威力により命を落とす方が大部分ですが、その後は災害関連死(防ぎうる死)が多く発生します。阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震の経験をもとに災害時の医療対応がどのような変化を遂げたのか、これから私たちがどのように備えればよいのかを考えたいと思います。
★群馬大学名誉教授、IMIA日本支部シニアメディカルアドバイザー 酒巻哲夫氏
- 14:40 講演2 災害時の言語支援 多言語対応の意義
東日本大震災の時、群馬県の委託を受けて、茨城県での言語支援を行いました。その時、世界中から約400名の翻訳通訳のボランティアが集まってくれましたが、希少言語の話者が集まりませんでした。そこで言葉の壁の無い世界を目指して災害時にも使えるシステムの開発をしてきました。
★NPO法人NADI 理事長・日本遠隔医療学会 理事・株式会社C&T 代表取締役 瀧澤清美氏
- 15:10 休憩
- 15:20 講演3 緊急時における医療通訳と通訳者へのメンタルケア
災害の中、言語の違い、文化の違い、混沌の場でどのような心構えで通訳するのがよいか米国における活動を交えながらお話します。(内容に変更があるかもしれません)
★IMIA本部理事、Bridging the Gap ライセンスインストラクター Yuka Lysiuk 氏
- 16:00 質疑応答
- 16:20 閉会の挨拶
★IMIA日本支部東日本代表 寺尾 恵



IMIA日本支部のWEBページ
<https://www.imiaweb-japan.net/>
IMIA日本支部事務局 info@imiaweb-japan.net